

髪のあれこれ

【シリーズ】13 ヘアサイクルとは



毛髪は、ある一定の周期で生えたり抜けたりを繰り返します。この周期を「ヘアサイクル(毛周期)」といい、この周期が正常に営まれなくなると、薄毛などのトラブルの一因となります。今回は、ヘアサイクルの知識とそれを活かした育毛ケアについてご紹介します。



髪は2～6年のサイクルで生え変わる

毛髪は「毛包」と呼ばれる器官でつくられます。毛包は小さな器官ですが、深部に「毛母細胞」があり、この細胞分裂によって新しい髪が生えてきます。ヘアサイクルは成長期・退行期・休止期に分かれ、このうち最も長いのが毛髪が盛んに伸びる成長期です。一般的に、男性が2～5年、女性が4～6年といわれています。成長期が終わると、毛髪の成長が止まる約3週間の退行期に移ります。その後、これまで成長してきた毛髪が抜け落ちる約3カ月の休止期に入ったのち、再び成長期へと移ります。このヘアサイクルが正常に営まれれば、毛髪の総数は常に一定に保たれるのです。

ヘアサイクルに合わせた長期的なケアを

ヘアサイクルが乱れ、成長期が短くなったり、休止期が長くなると、毛髪の総数が減ってしまいます。ヘアサイクルが乱れる要因はさまざまですが、主に睡眠不足、血行不良、ストレスなどが挙げられることから、規則正しい生活習慣や食生活を心がけることが大切です。また、育毛剤やサプリメントを使用する場合は、「効果が出ないから」とすぐに止めてしまわずに、ヘアサイクルに合わせ半年から一年程度の長期的な利用が望まれます。規則正しい生活と継続的な頭皮ケアで正常なヘアサイクルを維持していきましょう。



次回、シリーズ14では「意外と知らない正しい髪の乾かし方」についてご紹介します。



株式会社アートネイチャー

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7
TEL.03-3379-3334
www.artnature.co.jp



J-Hair 日本毛髪工業協同組合加盟



ふやしたいのは、
笑顔です。

OUR VISION

— 経営理念 —

毛髪コンサルタントを使命とし、
お客様に満足頂ける
毛髪文化を創造します。

よりポジティブな生き方、
より美しく輝きのある
ライフスタイルを提唱します。

グローバル・ネットワークで、
最高の品質と最良のサービスを
提供します。

広く社会から信頼される経営を通して、
常に豊かで潤いのある未来を
築いていきます。

株主・投資家の皆様へ

創立50周年に向け、さらなる業績の拡大を図ってまいります。

■ 2016年3月期第2四半期決算概要

当第2四半期累計期間(2015年4月1日～2015年9月30日)は、企業収益や雇用環境の改善など景気回復の兆しが見られるものの、中国経済の減速による海外景気の下振れ懸念や円安による国内物価の上昇、消費税率引き上げ後の節約志向の継続に伴う個人消費の伸び悩みが見られるなど、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

こうした中、メンズ・レディースともに、お客様の声を反映した商品を投入するほか、店舗スタッフの指導・育成を強化するとともに、より一層当社商品をご理解いただけるように工夫した広告を展開して、お客様の需要喚起に努めてまいりました。また一方で、効率的な販売促進費などの使用に努め、コストの圧縮を図ってまいりました。

その結果、連結売上高は198億円(前年同期比1.9%増)となり、期初計画208億円に対して、4.7%のマイナスとなりました。利益につきましては、経費の効率的な配分と使用により、営業利益は17億円(同13.0%減)と期初計画比47.8%プラスとなりました。

■ 通期(2016年3月期)の見通し

通期業績につきましては、期初計画通り、売上高は450億円(前期比9.2%増)、営業利益は45億円(同13.3%増)を見込んでおります。

メンズ部門では、2015年9月に発売した「マーブライブ」について、多くのお問い合わせをいただいております。今後は新規のお客様開拓と既存のお客様の定着化により、一層の売上拡大に努めてまいります。

重点分野であるレディース部門では、同年8月に発売した新商品「ふわりなでしこ」で多くの反響をいただいております。商品の高機能と高品質を訴求する広告宣伝を行うとともに、これまでの展示試着会を「オーダーメイドウィッグためせるフェア おしゃれ体験会」として、名称変更を行うとともに内容の充実を図り、お客様により関心をもってご来場いただけるよう努めてまいります。

一方、ジュリア・オージェ(JO)部門では、これまでに構築した店舗体制をより強固なものとするために、店舗スタッフのスキルをさらに高いレベルへ引き上げるべく教育・指導を重点的に行っています。加えて、新規のお客様の拡大とともに、既存のお客様の定着化を進め、売上の拡大を図ってまいります。

通販部門では、2015年11月に、新商品「ラボモ スカルプアロマ ヘアカラートリートメント」とリニューアル商品のまつ毛用美容液「アートラッシュセラム リッチ」を発売しました。より多くのお客様に当社商品をご利用いただけるよう商品ラインアップを強化し、売上の拡大を図ってまいります。

■ 配当方針について

当社では、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、安定的かつ継続的な配当を基本に考えております。今期につきましても、期初計画通り、中間配当を1株当たり14円とし、下期でも1株当たり14円の配当を予定しております。

■ 創立50周年に向けて

今期は、2017年6月に迎える創立50周年の節目に向けて、中期経営計画に掲げた目標を達成すべく、役職員一人ひとりが一丸となって各施策を推進しております。業績目標の達成はもちろん、ガバナンス体制の一層の強化を図り、持続的成長と中長期的な企業価値の向上を目指して躍進してまいります。引き続き当社の活動にご期待くださいますようお願い申し上げます。

2015年12月



代表取締役会長兼社長

五十嵐 祥剛

特集

グローバル
最前線

ウィッグをファッションアイテムの一つに アジア地域でも拠点を拡充しています

海外に生産拠点を置くアートネイチャーでは、生産集中リスクを回避し、安定した供給体制を構築するため、カンボジアに新工場を開設しました。販売面ではアジアでのブランド浸透を図るため、積極的な店舗展開を実施し、ウィッグを女性のファッションアイテムとして提案し、定着させ売上拡大を目指しています。

2015年より稼働開始 ARTNATURE (CAMBODIA) INC.

フィリピンの自社工場に次ぐ、新たな生産拠点となるカンボジア工場は、多品種の毛髪製品をより高品質かつ迅速にお届けするため、最新の設備を導入した生産ラインを整備、2015年5月から本格的に稼働を開始しました。今後は国内外で需要が増大する女性用ウィッグを中心に、男性用ウィッグ、ヘアアクセサリ類の生産を行っていく予定です。

カンボジア工場では現在、積極的な人員確保と人材育成に努めています。当社ブランドの高い品質を維持すべく、フィリピン工場で研修を行うなど、日々、技術力向上に取り組んでいます。



カンボジア工場社長
岸田 宏之

- 新工場概要**
- 所在地:カンボジア王国プノンベン市 PPSEZ(プノンベン経済特区)内
 - 設立年月:2014年1月
 - 土地面積:敷地面積 約31,000m² / 建物敷地面積 約11,000m²



2002年～ ARTNATURE PHILIPPINES INC. 2008年～ ARTNATURE MANUFACTURING PHILIPPINES INC.

フィリピンにある2つの工場では、主力製品であるオーダーメイドかつらを製造。ISO9001に基づく厳格な品質管理体制のもと、熟練スタッフが手作業で植毛を行っています。



▶生産部門担当より

熟練スタッフが多く在籍するフィリピン工場では、高い技術力による高品質な生産体制を構築しています。カンボジア工場でも同等の生産体制を確保するため、日本との情報交換を密に行い、品質の維持と生産性の向上に努めます。

生産本部長 川添 久幸



 生産拠点
 販売拠点(現地法人)

2011年～ 瓊特丽发(上海)貿易有限公司

2011年に上海現地法人を設立。以来、天津伊勢丹をはじめとする日系デパートのほか、地元の百貨店に出店し、13店舗を展開しています。



2015年～ ARTNATURE THAILAND CO. LTD.

ASEANの重要市場であるタイでの販路拡大のため、2015年8月に現地法人を設立し、タイ1号店となるバンコク伊勢丹店を開設しました。



2014年～ ARTNATURE MALAYSIA SDN. BHD.

シンガポールでの好調な販売実績とお客様の反響を受けて、2014年に現地法人を設立。現在、2店舗を展開しています。



2012年～ ARTNATURE SINGAPORE PTE. LTD.

2012年末にシンガポールで現地法人を設立。翌年、東南アジア第1号店を出店しました。以来、東南アジア展開の足がかりとしての役割を担っています。



▶販売部門担当より

アジア市場でウィッグをおしゃれアイテムの一つとして定着させるべく、需要の開拓に取り組んでいます。当社商品・サービスへの認知度を高め、事業規模の拡大を図ります。

海外販売担当役員 佐竹 圭介



新商品の発売と広告戦略で さらなる需要拡大を目指します

Men's

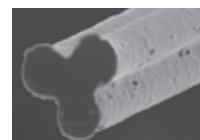
新增毛商品 「マープライブ」を発売



断面形状が「クローバー(三つ葉)構造」の人工毛髪を採用し、髪同士が束になりにくく、自毛となじみやすい新增毛商品「マープライブ(MRPLIVE)」を2015年9月1日に発売しました。太く、ハリコシのある人工毛髪が少量の増毛でボリュームアップを実現。欲しい箇所にだけ増やせるマイクロポイント増毛でナチュラルな仕上がりに。スポーツキャスターの浅田舞さんを起用し、西田敏行さんと共演する新テレビCMも展開中です。



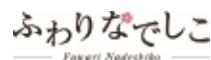
「マープライブ」テレビCM



毛髪断面写真

Ladies

オーダードウィッグ 「ふわりなでしこ」を発売



ベースに使用した「メロンファイバー」で髪を一本一本立ち上げ、やわらかな髪のボリューム感を演出するレディースオーダードウィッグ「ふわりなでしこ」を2015年8月20日に発売しました。急な外出にも手間をかけずにスタイリングでき、ふんわりスタイルを長時間キープします。



メロンの網目のように編んだベースにしっかり植毛



Before



After

ヘアシミュレーションアプリ 「シミュレット」導入

女性向けヘアシミュレーションアプリ「シミュレット (Simulet)※」を導入しました。お客様の顔をiPadで撮影後、豊富なヘアカタログからお気に入りを選択することで、理想のヘアスタイルをシミュレーションできます。

※サロン、訪問カウンセリングでご利用いただけます。



撮影



お気に入りを選択



シミュレーション

JO

既製品ウィッグブランドJOが 直営81店舗を達成!

既製品ウィッグブランドショップ「ジュリア・オージェ(JO)」は、2015年6月11日にオープンした広島県の「ジュリア・オージェ ゆめタウン廿日市店」を合わせ、直営81店舗を達成しました。今後も「あなたの街のジュリア・オージェ」を目指した店舗展開を図ります。



ジュリア・オージェ ゆめタウン廿日市店

医療向けウィッグ「ANCS」などで JIS適合の「Med・ウィッグマーク」取得

医療用ウィッグの品質基準を明確化するために新しく制定されたJIS製品規格「Med・ウィッグマーク※」を取得しました。医療向けセミオーダーウィッグ「ANCS(アックス)」を中心に、JIS規格基準に準拠した製品31点に「Med・ウィッグマーク」を表示していきます。



※医療用ウィッグの信頼性確保のため、2015年4月20日に制定。医療用ウィッグ及び付属品に関する外観、性能、試験方法などを規定したJIS規格「JIS S 9623」の規格基準を満たす医療用ウィッグに対し、日本毛髪工業協同組合が認証、付与。

通販部門

「ラボモ スカルプアロマ ヘアカラートリートメント」発売

ヘアケア商品ブランドの「ラボモ スカルプアロマ」シリーズより、シャンプー後にトリートメントするだけで白髪をカバーできる「ラボモ スカルプアロマ ヘアカラートリートメント」を発売しました。シャンプー後、適量を髪になじませ3分。後はそのまま洗い流すだけで手軽に白髪をカバーできます。さらに、トリートメント効果で髪のうるおいを守り、ツヤを与えて、指通りをなめらかにする美容保湿成分を配合しました。



まつ毛用美容液 「アトラッシュセラム リッチ」発売

まつ毛に一度でしっかり塗れる「アイカーブ型スパチュラチップ」に進化した、まつ毛用美容液「アトラッシュセラム リッチ」を発売しました。これまでの「アトラッシュセラム」から、お客様の声を取り入れ、さらなる使いやすさを追求。また、ボリュームUP成分、なめらかさUP成分をはじめとするこだわりの美容保湿成分を13種類配合しました。



エンタテインメント分野でのウィッグ協力

毛髪に関わる技術力や商品力を活かし、舞台や映画などのエンタテインメント分野で製作協力をしています。今期もグループ会社のアート三川屋が、スーパー歌舞伎II「ワンピース」で舞台用かつらを製作したのをはじめ、芸能分野でのウィッグ製作を数多く担当。今後もエンタテインメント分野での活動を積極的に展開し、業容の拡大に取り組みます。



スーパー歌舞伎II
「ワンピース」
〈今後の公演〉
・2016年3月 大阪松竹座
・2016年4月 博多座

©スーパー歌舞伎II「ワンピース」パートナーズ

舞台「友情～秋桜のバラード～」でウィッグを無償提供
白血病の少女とクラスメイトとの心温まる友情を描いた感動の舞台「友情～秋桜のバラード～」の公演趣旨である「骨髓バンク」のドナー登録推進に賛同し、1999年の初演からウィッグを無償提供しています。8月からの公演に際しても、実際に髪を剃って役にのぞむ生徒役の子どもたちのためにウィッグを提供。公演中に限らず、日常生活においてもメンテナンスなどのサポートを行っています。



生徒役の子どもたち

「ピンクリボン運動」を積極的に推進

乳がんの早期発見の大切さを伝える啓発活動「ピンクリボン運動」の強化月間にあたる10月を中心に、全国各地で開催されるピンクリボン関連イベントに協賛・協力しました。会場内のブースでは、医療向けウィッグ「ANCS(アンクス)」の商品展示を行い、医療向けウィッグの認知度向上を図りました。



ピンクリボンウォーク 2015

展示ブース

財務ハイライト

経営成績

新商品の定期的な発売、販売スタッフの技術力・接客力・商品提案力の強化によるお客様の定着推進、女性向け既製品を販売するJOの販売体制の強化などの諸施策を実施した結果、売上高は19,842百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

利益面については、円安などによる売上原価の上昇や売上拡大に向けた積極的な費用の投入などにより営業利益は1,705百万円(同13.0%減)、経常利益は1,778百万円(同13.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は960百万円(同23.4%減)となりました。

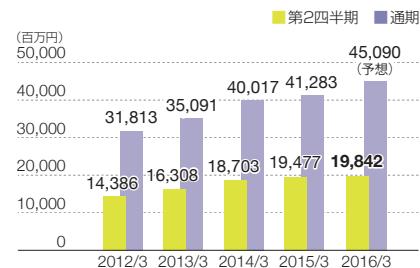
財政状態

総資産は、流動資産が1,595百万円減少した一方、固定資産が313百万円増加したことにより、39,865百万円(前期末比1,282百万円減)となりました。

負債は、流動負債が減少したことにより、16,306百万円(同1,828百万円減)となりました。

純資産は、利益剰余金が464百万円増加したことにより、23,558百万円(同546百万円増)となりました。

売上高



営業利益



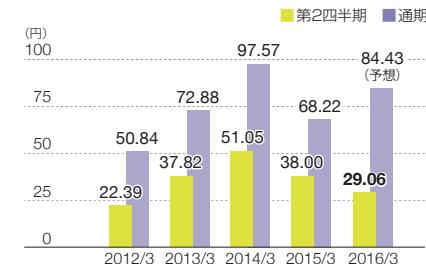
経常利益



親会社株主に帰属する純利益



一株当たり純利益*



総資産/自己資本比率



*2014年11月1日を効力発生日として普通株式1株に対して2株の割合で株式分割を実施したため、2015年3月期以前の1株当たり純利益については、連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (2015年9月30日現在)	前 期 (2015年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	23,638	25,233
現金及び預金	13,745	14,288
売掛金	2,694	3,794
有価証券	2,021	2,020
商品及び製品	2,039	1,918
仕掛品	136	168
原材料及び貯蔵品	1,514	1,336
その他	1,490	1,719
貸倒引当金	△ 4	△ 12
固定資産	16,226	15,913
有形固定資産	11,322	11,125
無形固定資産	818	734
投資その他の資産	4,085	4,052
資産合計	39,865	41,147

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (2015年4月 1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2014年4月 1日から 2014年9月30日まで)
売上高	19,842	19,477
売上原価	5,713	5,292
売上総利益	14,128	14,184
販売費及び一般管理費	12,423	12,225
営業利益	1,705	1,959
営業外収益	128	135
営業外費用	55	42
経常利益	1,778	2,052
特別利益	0	112
特別損失	27	24
税金等調整前四半期純利益	1,751	2,140
法人税、住民税及び事業税	675	823
法人税等調整額	113	61
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	960	1,254

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (2015年9月30日現在)	前 期 (2015年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	9,536	11,324
固定負債	6,769	6,810
負債合計	16,306	18,134
(純資産の部)		
株主資本	23,214	22,745
資本金	3,664	3,663
資本剰余金	3,553	3,552
利益剰余金	16,506	16,041
自己株式	△ 509	△ 512
その他の包括利益累計額	292	215
その他有価証券評価差額金	5	12
為替換算調整勘定	409	365
退職給付に係る調整累計額	△ 121	△ 162
新株予約権	38	41
非支配株主持分	12	11
純資産合計	23,558	23,012
負債純資産合計	39,865	41,147

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (2015年4月 1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2014年4月 1日から 2014年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,152	1,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 905	△ 981
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 805	△ 619
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	△ 52
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 542	△ 578
現金及び現金同等物の期首残高	16,309	16,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,766	16,131

会社概要／株式情報

会社概要

(2015年9月30日現在)

社名	株式会社アートネイチャー (英文社名:ARTNATURE INC.)
本社所在地	〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7 TEL.03-3379-3334
創業	1965年4月
設立	1967年6月
資本金	36億6,427万円
従業員数	3,571名(単体:2,430名)
連結子会社	国内4社／海外8社

取締役及び監査役

(2015年9月30日現在)

代表取締役会長兼社長	五十嵐 祥剛
取締役副社長	林 俊一
常務取締役	森安 寿一
常務取締役	五十嵐 啓介
取締役	川添 久幸
取締役	佐竹 圭介
取締役	内藤 功
社外取締役	長尾 二郎
社外取締役	小橋川 保子
常勤監査役	小林 芳雄
社外監査役	佐野 真
社外監査役	長谷川 恭昭

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の 配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

公告方法

電子公告(www.artnature.co.jp)
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告を
することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の状況

(2015年9月30日現在)

発行可能株式総数(株)	110,880,000
発行済株式の総数(株)	34,353,600
株主数(名)	4,832

大株主

(2015年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
五十嵐 祥剛	6,239,940	18.1
有限会社アイ・コーポレーション	3,302,000	9.6
塚本 武	2,550,600	7.4
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,816,500	5.2
KAS BANK CLIENT ACC RE AIF	1,231,098	3.5

所有者別株式分布状況

(2015年9月30日現在)



店舗ネットワーク

(2015年9月30日現在)

全国合計(うちレディースサロン)	258店舗(58店舗)
ジュリア・オージェ	81店舗
マリー・ポーテ	2店舗

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ証券株式会社 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。